

社会福祉法人エンゼル福祉会

2024 年度事業報告書

(1) エンゼル福祉会運営状況

1 稼働率 (別紙1, 2を参照)

特養、GHなど入居系については安定した稼働率となっている。かんなみの杜についても、現時点では98%の稼働となっており、通常稼働となっている。

在宅系のサービス、特に訪問介護、居宅介護支援については職員数に比例して年々稼働率及び給付件数は低下している。2事業についての収支は職員数によって大きく変化するが、収支バランスに大きな変化は無く、稼働(給付)に対する人件費率、経費率は一定している。

2024年度に好調であったのは短期入所事業(SS)と一部の通所介護事業(DS)となっている。SSは藤代のみ前年度比マイナスとなっているが稼働率はおおむね3施設共に安定している。DSにおいては藤代とかんなみの杜が稼働を伸ばしている状況。特にかんなみの杜に至っては、区内DSの閉鎖による利用者の受け皿となるべく準備した結果大きく利用者数を伸ばしている。小規模多機能型居宅介護(尾久の原)においても現在は定員通りの運営が継続出来ているためこのまま維持していく事に注力する。

2 事業別収入(別紙3, 4を参照)

どの事業も稼働率を反映している収入となっておりその他大きな要因は無い。特養は報酬改定の影響から若干の収入増となっているが、全てのサービスで今後も稼働率に対するマネジメントは特に重要と捉えている。GH(尾久の原・あじさい)においては空床に対してはスムーズに入居案内が出来ている。

* (別紙5 図表6) 特別養護老人ホーム黒字経営の全国平均サービス活動増減差額比率は従来型6.2% ユニット型8.5%。

昨年度の特別養護老人ホーム(短期含む) サービス活動増減差額比率を参考値として算出。

越谷なごみの郷 従来型、地域密着型=2.8%

藤代なごみの郷 従来型、小規模型 =6.6%

おたけの郷 ユニット型 =1.9%

かんなみの杜 ユニット型 =-5.5%

※法人の特養事業における収益性の優先課題はかんなみの杜空床率減少

3 法人収支(別紙6参照)

法人全体で言えば前年度比4.2%の増収となっはいるが、報酬改定、GHあじさい分、かんなみの杜の稼働向上が大きな理由となっており、既存事業自体に大きな変化はないと捉えている。各事業での稼働を注視していく事には変わりはないが、施設全体で協力し効率よく運営することが重要である。

3.1 法人指標

- ① サービス活動増減差額比率(収益性) = **-3.6** 全国1.7% 黒字施設4.7% (別紙6 図表3・4)
- ② 経常増減差額率(収益性) = **-2.4** 全国1.8% // 4.9%

(マイナス値は将来的に財務状況の悪化を危惧し経営の安定性を損なう恐れ)

- ③ 事業活動資金収支差額率 (資金繰) = **1.2%** (2期連続マイナスに注意) 昨年度 4.4
- ④ 流動比率 (短期安定性) = **183%** (100%以下注意 200%以上が優良)
- ⑤ 純資産比率 (長期持続性) = **74.9%** (33%以上目安)
- ⑥ 人件費率 (合理性) = **65.7%** (過剰人員にならないように注意)
- ⑦ 固定資産老朽化率 (効率性) = **49.24%** (30~60 中程度の使用年数修繕計画検討)
- ⑧ 自己収益比率 (経営自立性) = **98.7%** (30%以上で高い自立性かつ健全経営)

経営分析								
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで								
社会福祉法人エンゼル福祉会 000 社会福祉事業								
分 析 項 目	単 位	越谷なごみの郷	鹿代なごみの郷	おたけの郷	渋谷区かなみの社・	尾久のはらっぱ	グループホームあじさ	法人全体
■収益性								
1法人当たり従事者数	人	98.2	82.4	90.5	54.0	29.7	0.0	
サービス活動収益に対する サービス活動費用の割合								
人件費	%	63.0	55.2	61.5	72.0	71.6	65.8	64.5
経費 (事業費+事務費)	%	31.3	34.7	32.2	41.6	21.6	31.4	
減価償却費	%	4.5	5.3	1.8	1.2	7.9	0.3	
その他	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
計	%	98.8	95.3	95.5	114.9	101.3	97.6	
サービス活動収益対支払利息 率	%	0.0	0.0	0.3	0.0	0.6	0.0	
サービス活動収益対サービス 活動増減差額比率	%	1.1	4.6	4.4	-14.9	-1.3	2.3	-3.5
経常増減差額率	%	1.8	4.8	7.1	-14.3	-1.2	2.3	-2.4
事業活動資金収支差額率	%	6.3	10.1	8.6	-12.8	6.6	2.6	1.2
従事者1人当たりサービス活 動収益	千円	8,137	8,206	9,055	9,405	6,771	0	
労働生産性	千円	5,218	4,915	5,971	5,366	4,762	0	
従事者1人当たり人件費	千円	5,127	4,532	5,572	6,773	4,851	0	
労働分配率	%	98.2	92.2	93.3	126.2	101.8	96.6	

※かなみの社における収益性及び資金繰りに関する指標数値がマイナスとなっている。
2, 事業別収支でも述べたがかなみ特養におけるサービス活動増減差額比率は-5.5%であり、その他の要因は通所介護事業における稼働率が大きく影響している。

4. 2025年度

2023年度社会福祉経営状況調査によると全国の介護主体である社会福祉法人の40%以上が赤字経営という中、過去数年間の新型コロナによる影響やかなみの社への補填が当法人の財務状況悪化の要因となっている現状があるため

- ① かなみの社における現在の人員配置及び稼働性の推移を安定してマネジメントし現状を継続させることで、①②③共に改善を図り収益性と資金繰り能力を向上させる。
- ② 全施設における費用面での改善として人件費 (派遣職員費)・業務委託費 (外国人管理・施設清掃)・求人費 (マイナビ等採用サイト、採用課金型求人)・雑費 (人材紹介費) の見直し適正化を図る。

5. 人材確保(別紙7、8参)

法人全体の離職率は19.2%となっており全産業の離職率15.4%より高い数値となっている。日本全体の介護職員(訪問介護員・介護職員)の離職率は13.1%(令和5年度介護労働実態調査)と過去最低となっておりこれと比較しても高い数値である。

エンゼル福祉会における2024年度入職者数は124名、退職者数は81名となっており入職者数が43名上回っており純増とはなっている。退職者の在職期間などを見てみると、2024年度は30名が年内採用、年内退職した形となっており在職期間は短い。

人員不足から採用基準については緩和している状況であり、一定程度ミスマッチが起こっていると考察している。また、人材紹介会社経由での採用者の定着率は他の媒体からの採用者と比較しても極めて低く、今後の課題ととらえている。

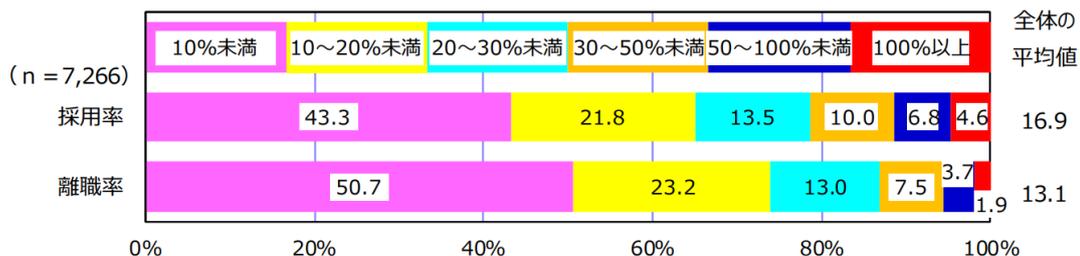
一定程度のミスマッチを許容していく事で離職率は高くなる傾向があるが、本来のマッチングは採用後の判断と考えており継続して採用活動を行いつつ、ミスマッチを避けていくための広報活動や面接採用技術の強化も必要と捉えている。

※重要な懸念事項としては藤代なごみの郷の採用超過率が離職超過に転換している部分である。離職者数が採用者数を超過している現象について早急に改善する必要がある。

(図表5) 2022・2023年度採用と離職の状況(主たる事業別・同一法人)

区分	社会福祉法人全体 n=7,433			介護主体法人 n=2,886			保育主体法人 n=2,897			障害主体法人 n=1,223		
	2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022
採用率	14.3	14.5	0.2	15.2	15.6	0.4	13.8	13.7	△0.1	12.3	12.3	0.0
うち新卒	2.0	1.9	△0.1	1.3	1.2	△0.1	3.8	3.7	△0.1	1.7	1.5	△0.2
うち中途	12.2	12.6	0.3	13.9	14.4	0.5	9.9	10.0	0.0	10.6	10.8	0.2
新卒採用なし	44.5	46.2	1.7	50.0	52.6	2.5	35.8	36.0	0.2	57.6	60.5	2.9
中途採用なし	9.0	7.6	△1.4	1.1	1.0	△0.1	17.8	14.5	△3.3	6.6	6.7	0.1
離職率	14.0	14.3	0.3	15.3	15.6	0.3	12.7	13.2	0.6	12.1	12.1	0.0
うち就職後3年未満	7.6	7.5	△0.1	8.7	8.4	△0.2	6.7	6.9	0.2	5.9	5.8	△0.1
うち就職後3年以上	6.1	6.5	0.4	6.3	6.8	0.5	5.7	6.0	0.3	5.7	5.9	0.2
うち定年退職	0.3	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	0.4	0.4	0.0

図表 1-1-1 2職種の採用率と離職率の分布と平均採用・離職率



(注1) 採用率 = 「1年間の採用者数」÷ 2022年10月1日時点の在籍者数 × 100
 離職率 = 「1年間の離職者数」÷ 2022年10月1日時点の在籍者数 × 100
 2022年10月1日時点の在籍者数 = 「2023年10月1日時点の在籍者数」 - 「1年間の採用者数」 + 「1年間の離職者数」
 ※かぎカッコつきの項目はアンケートで回答を求めているデータ。かぎカッコ無しの項目は計算により算出したデータ。
 (注2) 2職種計の「回答事業所数」は訪問介護員、または介護職員がいる事業所の数。以下同。

(2) 拠点別の状況

1. 人材採用

① 越谷なごみの郷

求人媒体の定期的な更新や SNS を有効活用した人材採用及び、効果的な面談・面接を実施し、職員採用に繋げていき、また、入職してからの体制、職員同士の環境を整備し人材定着も合わせて実施する事を人材雇用の基本的な考え方としておこなってきました。新規卒業者の採用については、県内専門学校・高等学校へ訪問を実施する予定でしたが、2024 年度については、数校のみの訪問となっています。また、WEB 求人媒体を通じてインターンシップも組み入れ、採用選考までのミスマッチを防ぐ取り組みをはじめた 1 年でもありましたが 0 件となっています。

看護学校生の実習生については、感染対策を講じて受け入れを再開しました。

② 藤代なごみの郷

- 2024 年度新規卒業者 2 名の採用。(高卒 1 名、専門卒以上 1 名)を目標にあげたが、1 名のみの採用となった。その 1 名に関しては実習に来た学生の為、実習先を就職先に選ぶ学生は多いとため実習生の受け入れはやはり重要である。今後も実習生を受け入れていく。また、実習中の指導者や施設長、職員のかかわりは重要となってくるため、受け入れ態勢を整えていく。
- 特別養護老人ホーム(短期入所含)：退職者 13 名、入職者 11 名と退職者に対しての入職者の補充が出来ていない。紹介に頼らざるを得ない状況は変わらず、紹介が多くなっている。紹介会社を使って入職した職員の離職率は看護師 100%、介護は特定技能も入れると 22% (9 人中 2 名退職)、と高く看護師に関しては派遣の定着率も低い傾向にある。そのため、新たな職員を受け入れる体制、指導方法に関しては一つ一つ丁寧に対応し離職防止に注力する必要がある。

③ おたけの郷

- 2024 年度は人材紹介を含めると 20 社を活用。うち無償型(ハローワークやホームページ等)を 5 媒体。その他は採用課金型としコスト削減に努めてきた。
- 外国人技能実習生
2024 年度は 3 名の技能実習生が入国～実勤務となった。グループとして N3 の試験合格は必須となるため、日本語の勉強は定期的に行ってきた。また、日本での生活で不安を感じる事がないうよう、勤務開始後しばらくは定期的に自宅への訪問を行い日常生活における心配事などの聞き取りを実施。体調を崩した際は医療機関への付き添いなども行いながら、仕事だけではなく日常生活全般において支援を行ってきた。
- 採用パンフレット及び求人票については、グループとして関東圏・東北圏の高等学校や専門学校に送付を行った。近隣高校には直接伺い、少しずつ関係も築けてきていると実感している。2024 年度中には 1 名の新規卒業者の採用が決定となり、2025 年 4 月より勤務を開始している。

④ かなみの杜

職員数については、2024年度は23名入職し13名退職。10名増加となった。

採用について、インターネット媒体による応募が多かったが、ハローワーク、ホームページ、職員紹介など直接面接を申し込みされる方も多くみられた。2025年度は、正規職員は不足分の採用と非常勤採用を積極的に採用していく方向性

2. 離職対策

① 越谷なごみの郷

2024年度の離職率は若干前年度を下回る結果となりましたが、入社後1年未満の退職者が8名と退職者の半数を占めています。また、当施設の離職率は6年前(離職率22%)のピークを境に減少傾向にあります。自己都合や転職による退職が依然として上位を占めている結果となっています。入職した際は、介護業界や当法人に対して期待し希望を持って入職しましたが、それとは反してやりがいやモチベーションを保てずに多職種や他同業に転職してしまうケースが多くあります。今後の課題としては、3ヶ月未満の早期退職者が5名出ているので、OJTのシステムを改めて見直し、定期面談を実施し定着率を高めていきます。

② おたけの郷

前年度と比較し減少。OJTシステムの強化、研修受講の推奨などが減少に繋がったと感じている。今後も定着→育成の流れをしっかりと確立し、安定した運営を目指していきたい。

③ かなみの杜

- 2024年度離職者数は13名。(2023年36名)退職者は2023年度と比較して減少した。減少した理由として、新規入職者に対して、適切にOJT指導が実施できるよう、おたけの郷へ体験的な研修を実施した。3か月間のOJTシステムが活用できるよう研修録の使用方法、面談の機会等を増やした。退職者は減少傾向にあるため、一定の効果が出たと考えている。引き続き、OJT指導を適切に実施していく。
- 2023年度週休3日制が理由に退職した職員が一定数いたことから、週休2日制のフロアを1フロア導入した。結果として、10時間勤務が身体上、私生活上合わない等を理由に退職したい旨の職員が2名いたが、週休2日制のフロアに異動し継続して勤務が出来ている。現状、1フロアのみ導入であるが、職員の話をもとに他フロア導入も検討をしていく。
- 週1回月曜日9時より各フロア・部署がオンラインにて集まり施設からの伝達事項やフロアの悩み事、事故の共有をする時間を設けた。また、フロア会議・各委員会も適切に開催できている。

④ 尾久のはらっぱ

2024年度は離職率が高い状況である（介護職 38.5%）。離職理由の検証を実施し、入職後のミスマッチを防ぎ職員定着に注力する。

3. 稼働率

① 越谷なごみの郷

入院日数の減少に対して適切な口腔ケアの実施・早期体調不良の発見、適切な健康管理を実施し、協力医療機関連携とは、情報共有や受診対応も早期に行ってきましたが、2024年度入院日数が増加した主な要因としては、8月～9月・12月～2月に新型コロナウイルス感染症の罹患者が50名以上発生した事例があり、その後の後遺症とし食欲不振になるケースが多く見られ長期入院を余儀なくされたケースが目立ちました。肺炎による入院者も多くは新型コロナウイルスの影響が大きく作用しています。

② 藤代なごみの郷

90床稼働率目標 98%以上 → 実績 96.6%

入院に対する目標 総日数 700日以内 → 472日

③ おたけの郷

空床平均日数が-2.0日となり減少したものの未だに高い数値を示している。稼働率としては前年度比-1.2%となった。入院日数は前年度比+654日となっており、新型コロナウイルスによる入院日数の増加、また下半期に流行した感染性胃腸炎の影響も受けた形となっている。

年間稼働率目標 97% → 実績 94.7%

入院総日数 実績 1096日 (+654日)

空室日数月平均 実績 18.2日 (-2)

()内は前年比

④ かなみの杜

● 年間目標稼働率 93.6% → **実績 87.1%**

2024年9月にご案内できていないユニットがあったが、人員の体制が整ったため入居者をご案内した。すべてのユニットに入居者をご案内する形となったが退所が多く（入院から医療的処置が多く療養型へ等）入所が追い付かない状態になり目標稼働率に届かなかった。2025年4月現在、空床は1床となっており、2025年度は目標稼働率達成に向けて動いている。

4. 事故

① 越谷なごみの郷

ルール違反による服薬事故、ダブルチェック未実施による服薬事故を0件の目標を立て前年度

より減少する結果になり、ご利用者を間違えての誤薬は0件となりました。しかし落薬や与薬忘れが薬事故の大半を占めています。落薬の原因は飲み込み最終確認の怠り、予約忘れは職員間の情報共有が確実に行われていない為に発生した事故です。

② 藤代なごみの郷

- 薬の事故防止施設全体での薬のインシデントは7件発生（SS1件、従来型2件、ユニット4件）内訳は落薬2件、誤薬4件、与薬忘れ1件。落薬以外はマニュアル通りに実施していないことで発生しているため、マニュアルを徹底するようにその都度、または定期的に伝えるようにしているが防ぐことが出来なかった。
- 転倒からの骨折事故0件。転倒を繰り返される方で何度も対策を講じてきたが防ぐことが出来ず、1件発生してしまった。記録を細かく書くことで下肢筋力の低下や認知機能の低下などを早い段階でキャッチし、情報を共有。福祉用具を導入したり機能訓練を強化することで防いできた。

③ かなみの杜

2024年度事故件数200件。内訳は上表通り。転倒事故が一番多く、続いて外傷の事故が多く発生した。事故防止委員会を中心に、転倒・転落・ずり落ちに関して、対策などに注力してきたが件数が減少するまでつながらなかった。2025年度は事故発生から検討会を実施し、事故検証・対策立案に施設全体で取り組んでいく。

越 福 総 第 3 2 号
令 和 7 年 5 月 13 日

社会福祉法人 エンゼル福祉会 代表者 様

越谷市長 福 田 晃

介護保険サービス事業者に対する指導監査（実地指導）の結果について（通知）

令和7年2月6日に実施した介護保険法（平成9年法律第123号）第23条及び老人福祉法（昭和38年法律第133号）第18条第2項の規定による指導監査（実地指導）の結果について、下記のとおり通知します。

記

- | | |
|-----------|--|
| 1 設置者・事業者 | 社会福祉法人 エンゼル福祉会 |
| 2 施設・事業所 | 越谷なごみの郷 |
| 3 施設・事業種別 | 特別養護老人ホーム
介護老人福祉施設
短期入所生活介護
介護予防短期入所生活介護 |
| 4 指導監査結果 | 別添のとおり指摘事項がありましたので、改善してください。また、報告を要する事項（指導事項）が含まれている場合は、本通知から40日以内に改善報告書を提出してください。 |

担当（改善報告提出先）
〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号
越谷市福祉部福祉総務課 広瀬・西村
電話：048-963-9224（直通）
Mail：fukushisomu@city.koshigaya.lg.jp

指摘事項

実施日		令和7年2月6日（木）	
施設・事業所		越谷なごみの郷	
No.	点検項目	指摘事項	報告の要否
1	老福特養 I-7介護 I-6介護	1週間に2回以上の入浴を提供していない例、及び利用者の心身の状況にかかわらず入浴ではなく清拭を提供している例がありました。 つきましては、1週間に2回以上、適切な方法により、入所者へ入浴又は清拭を提供できる措置を直ちに講じてください。	要
2		以下余白	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

(備考)

1 改善報告の要否

表記	指摘区分	留意事項
「要」	指導事項	速やかに改善措置を講じ、期限までに別紙「改善報告書」を提出してください（持参・郵送・メールいずれでも可）。なお、給付費の返還を行う場合は、事業主管課に本結果通知を提示のうえ手続きをしてください。
「-」	注意事項	速やかに改善措置を講じてください。改善報告は不要です。

2 指摘事項の根拠法令等

自主点検表に掲載していますので、該当する項目番号・内容を参照してください。

越 福 総 第 3 2 号
令 和 7 年 5 月 13 日

社会福祉法人 エンゼル福祉会 代表者 様

越谷市長 福 田 晃

介護保険サービス事業者に対する指導監査（実地指導）の結果について（通知）

令和7年2月6日に実施した介護保険法（平成9年法律第123号）第23条及び老人福祉法（昭和38年法律第133号）第18条第2項の規定による指導監査（実地指導）の結果について、下記のとおり通知します。

記

- | | |
|-----------|--|
| 1 設置者・事業者 | 社会福祉法人 エンゼル福祉会 |
| 2 施設・事業所 | 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷
ショートステイ 越谷なごみの郷 |
| 3 施設・事業種別 | 特別養護老人ホーム
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
短期入所生活介護
介護予防短期入所生活介護 |
| 4 指導監査結果 | 別添のとおり指摘事項がありましたので、改善してください。また、報告を要する事項（指導事項）が含まれている場合は、本通知から40日以内に改善報告書を提出してください。 |

担当（改善報告提出先）
〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号
越谷市福祉部福祉総務課 広瀬
電話：048-963-9224（直通）
Mail：fukushisomu@city.koshigaya.lg.jp

指摘事項

実施日	令和7年2月6日（木）		
施設・事業所	地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷 ショートステイ 越谷なごみの郷		
No.	点検項目	指摘事項	報告の 要 否
1	短入	I-7短期入所生活介護計画の作成 個別支援計画について、未作成の例がありましたので、作成してください。	—
2		以下余白	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

(備考)

1 改善報告の要否

表記	指摘区分	留意事項
「要」	指導事項	速やかに改善措置を講じ、期限までに別紙「改善報告書」を提出してください（持参・郵送・メールいずれでも可）。なお、給付費の返還を行う場合は、事業主管課に本結果通知を提示のうえ手続きをしてください。
「—」	注意事項	速やかに改善措置を講じてください。改善報告は不要です。

2 指摘事項の根拠法令等

自主点検表に掲載していますので、該当する項目番号・内容を参照してください。

越 福 総 第 3 2 号
令 和 7 年 5 月 13 日

社会福祉法人 エンゼル福祉会 代表者 様

越谷市長 福 田 晃

介護保険サービス事業者に対する指導監査（実地指導）の結果について（通知）

令和7年2月6日に実施した介護保険法（平成9年法律第123号）第23条の規定による指導監査（実地指導）の結果について、下記のとおり通知します。

記

- | | |
|-----------|--|
| 1 設置者・事業者 | 社会福祉法人 エンゼル福祉会 |
| 2 施設・事業所 | 越谷なごみの郷 |
| 3 施設・事業種別 | 通所介護 |
| 4 指導監査結果 | 別添のとおり指摘事項がありましたので、改善してください。また、報告を要する事項(指導事項)が含まれている場合は、本通知から40日以内に改善報告書を提出してください。 |

担当（改善報告提出先）
〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号
越谷市福祉部福祉総務課 広瀬・石川
電話：048-963-9224(直通)
Mail：fukushisomu@city.koshigaya.lg.jp

指摘事項

実施日	令和7年2月6日（木）		
施設・事業所	越谷なごみの郷		
No.	点検項目	指摘事項	報告の要否
1	通介 I-8通所介護計画の作成	個別支援計画について、利用者から同意を得ているか確認できない例がありましたので、同意を得ているか分かるように記録する等の措置を講じてください。	—
2		以下余白	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

(備考)

1 改善報告の要否

表記	指摘区分	留意事項
「要」	指導事項	速やかに改善措置を講じ、期限までに別紙「改善報告書」を提出してください（持参・郵送・メールいずれでも可）。なお、給付費の返還を行う場合は、事業主管課に本結果通知を提示のうえ手続きをしてください。
「—」	注意事項	速やかに改善措置を講じてください。改善報告は不要です。

2 指摘事項の根拠法令等

自主点検表に掲載していますので、該当する項目番号・内容を参照してください。

越 福 総 第 3 2 号
令 和 7 年 5 月 1 3 日

社会福祉法人 エンゼル福祉会 代表者 様

越谷市長 福 田 晃

介護保険サービス事業者に対する指導監査（実地指導）の結果について（通知）

令和7年2月6日に実施した介護保険法（平成9年法律第123号）第23条の規定による指導監査（実地指導）の結果について、下記のとおり通知します。

記

- | | |
|-----------|--|
| 1 設置者・事業者 | 社会福祉法人 エンゼル福祉会 |
| 2 施設・事業所 | 越谷なごみの郷 |
| 3 施設・事業種別 | 認知症対応型通所介護
介護予防認知症対応型通所介護 |
| 4 指導監査結果 | 別添のとおり指摘事項がありましたので、改善してください。また、報告を要する事項(指導事項)が含まれている場合は、本通知から40日以内に改善報告書を提出してください。 |

担当（改善報告提出先）
〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号
越谷市福祉部福祉総務課 広瀬・石川
電話：048-963-9224(直通)
Mail：fukushisomu@city.koshigaya.lg.jp

指摘事項

実施日	令和7年2月6日（木）		
施設・事業所	越谷なごみの郷		
No.	点検項目	指摘事項	報告の要否
1	認通 I-8認知症対応型通所介護計画の作成	個別支援計画について、利用者から同意を得ているか確認できない例がありましたので、同意を得ているか分かるように記録する等の措置を講じてください。	—
2	認通 予防認通 II-6運営規程 II-6運営規程	運営規程について、「地域との連携等」の規定がありませんでしたので、規定してください。なお、変更後は、市介護保険課へ届出を行ってください。	—
3		以下余白	
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

(備考)

1 改善報告の要否

表記	指摘区分	留意事項
「要」	指導事項	速やかに改善措置を講じ、期限までに別紙「改善報告書」を提出してください（持参・郵送・メールいずれでも可）。なお、給付費の返還を行う場合は、事業主管課に本結果通知を提示のうえ手続きをしてください。
「—」	注意事項	速やかに改善措置を講じてください。改善報告は不要です。

2 指摘事項の根拠法令等

自主点検表に掲載していますので、該当する項目番号・内容を参照してください。

社会福祉法人エンゼル福祉会
代表者 殿
(受付番号：225)

東京都福祉局長
山口 真
(公印省略)

令和6年度指定居宅サービス事業者等の運営状況等
確認検査（書面検査）の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので通知します。

記

- 1 実施根拠
介護保険法（平成9年法律第123号）第24条
指定居宅サービス事業者等の運営状況等確認検査実施要綱
- 2 検査対象事業所
別添「対象事業所等一覧」のとおり
- 3 実施する検査について
「運営状況確認検査」
今回の検査は書面により行い、調査書等の書類を提出していただきます。
提出していただく書類については、東京都福祉局のホームページに掲載する様式の
ファイルをダウンロードして必要事項を記載の上、提出してください。
なお、ホームページの掲載個所や提出の方法及び期限等については、同封の別紙資
料にて御確認ください。
- 4 担当及び問合せ先
東京都福祉局指導監査部指導第一課在宅サービス検査担当 堀越、上野
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 都庁第一本庁舎26階 南側
電 話：03-5321-1111 内線34-562、591
メールアドレス：S1140302@section.metro.tokyo.jp
問合せ受付時間等：月曜日から金曜日までの平日 午前9時から正午まで
午後1時から午後5時まで
(年末年始（12月29日から1月3日まで）及び祝日を除く。)

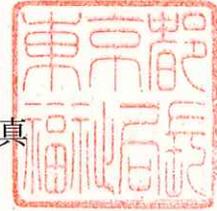
No	受付番号	事業者(法人名)	事業所番号	事業所名	サービス種類名	事業所住所
502	225	社会福祉法人エンゼル福祉会	1371303809	渋谷区かんなみの社・渋谷高齢者在宅サービスセンター	通所介護	東京都渋谷区神南1-8-6



6福祉指一第1188号
令和7年2月18日

社会福祉法人エンゼル福祉会
代表者 殿
(受付番号：225)

東京都福祉局長
山口 真



令和6年度指定居宅サービス事業者等の運営状況等確認検査
(書面検査)の実施結果について(通知)

このことについて、令和6年6月26日付6福保指一第320号により実施した標記検査において、運営状況確認検査に係る調査書及び従業者の勤務体制等の提出書類の内容を確認した結果、著しい基準違反は認められませんでした。

ただし、次の事項については、引き続き十分に留意してください。

- 1 人員基準については、資格要件や配置要件等を満たしていることを確認し、基準を遵守して職員を配置してください。
- 2 介護報酬の算定に当たっては、加算等の算定に必要な要件を満たしていることを確認し、適切に処理してください。
- 3 「自己点検票」により自己点検を行い、点検で判明した不適切な事項については速やかに改善を図り、介護サービス事業者として適正な運営に努めてください。

※ 自己点検票は、東京都福祉局のホームページに掲載しています。

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kiban/shidoukensa/youkoutou/jikotenkenkaigo>

【担当及び問合せ先】

東京都福祉局 指導監査部 指導第一課 在宅サービス検査担当 堀越、上野
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話：03-5321-1111 内線 34-562、591

メールアドレス：S1140302@section.metro.tokyo.jp

問合せ受付時間等：月曜日から金曜日までの平日 午前9時から正午まで
午後1時から午後5時まで

受付番号	事業者(法人名)	事業所番号	事業所名	サービス種類名	事業所住所
225	社会福祉法人エンゼル福祉会	1371303809	渋谷区かんなみの杜・渋谷高齢者在宅サービスセンター	通所介護	東京都渋谷区神南1-8-6

	2024平均稼働率						平均稼働率前年度比				
	越谷	藤代	おたけ	かななみ	尾久	あじさい	越谷	藤代	おたけ	かななみ	尾久
特養	95.37%	95.12%	94.66%	88.73%			-0.07%	-0.45%	-1.42%	1.68%	
地域密着型特養	95.43%						-0.82%				
小規模型特養		98.27%						2.44%			
SS	112.67%	103.78%					12.80%	-5.03%			
ユニットSS	104.85%		82.39%				2.85%		6.66%		
従来型DS	63.23%	80.80%		52.29%			3.51%	4.13%		6.12%	
認知症対応型DS	33.93%			14.76%			4.22%			0.69%	
通所サービスA				14.19%						0.30%	
HST(身体時間数)	191.50	89.91					-36.09	11.57			
HST(生活時間数)	59.93	112.51					-19.84	-11.48			
HST(訪問介護相当時間数)	46.28	94.39					-5.12	8.31			
HST(障害身体時間数)	81.42						7.96				
HST(障害生活時間数)	115.04						16.59				
HST(移動支援時間数)	7.46						1.32				
小規模多機能型居宅介護					99.03%						15.81%
認知症対応型共同生活支援					99.87%	93.08%					1.48%
居宅(給付件数)	100.67	96.33	89.33	30.25			-24.52	-1.76	-2.67	1.07	
居宅(予防等件数)	16.00	28.17	20.92	6.25			-3.73	4.62	-2.99	-0.84	
居宅(認定調査)	2.25	4.92	1.17	14.92			-3.84	-1.36	0.00	-1.36	

	越谷					藤代					おたけ					かんなみ					尾久				
	2022	2023	2024	前々年比較	前年比較	2022	2023	2024	前々年比較	前年比較	2022	2023	2024	前々年比較	前年比較	2022	2023	2024	前々年比較	前年比較	2022	2023	2024	前々年比較	前年比較
特養	97.8%	95.4%	95.4%	-2.4%	-0.1%	93.9%	95.6%	95.1%	1.2%	-0.4%	96.2%	96.1%	94.7%	-1.6%	-1.4%	78.3%	87.0%	88.7%	10.4%	1.7%					
地域密着型特養	96.0%	96.3%	95.4%	-0.5%	-0.8%																				
小規模型特養						95.0%	95.8%	98.3%	3.3%	2.4%															
SS	99.2%	99.9%	112.7%	13.4%	12.8%	103.1%	108.8%	103.8%	0.7%	-5.0%															
ユニットSS	88.7%	102.0%	104.9%	16.1%	2.9%						66.9%	75.7%	82.4%	15.5%	6.7%										
従来型DS	56.0%	59.7%	63.2%	7.2%	3.5%	72.3%	76.7%	80.8%	8.6%	4.1%					28.9%	46.2%	52.3%	23.3%	6.1%						
地域密着型DS	45.6%	29.7%	33.9%	-11.7%	4.2%										7.0%	14.1%	14.8%	7.7%	0.7%						
通所サービスA															11.5%	13.9%	14.2%	2.7%	0.3%						
HST(身体時間数)	228.6	227.6	191.5	-37.1	-36.1	91.8	78.3	89.9	-1.9	11.6															
HST(生活時間数)	109.5	79.8	59.9	-49.6	-19.8	148.6	124.0	112.5	-36.1	-11.5															
HST(訪問介護相当時間数)	45.3	51.4	46.3	1.0	-5.1	105.6	86.1	94.4	-11.2	8.3															
HST(障害身体時間数)	75.2	73.5	81.4	6.2	8.0																				
HST(障害生活時間数)	103.9	98.5	115.0	11.1	16.6																				
HST(移動支援時間数)	8.3	6.1	7.5	-0.8	1.3																				
小規模多機能型居宅介護																					62.3%	83.2%	99.0%	36.7%	15.8%
認知症対応型共同生活支援																					96.9%	98.4%	99.9%	3.0%	1.5%
居宅(給付件数)	149.6	125.2	100.7	-48.9	-24.5	92.8	98.1	96.3	3.5	-1.8	91.8	92.0	89.3	-2.5	-2.7	14.4	29.2	30.3	15.9	1.1					
居宅(予防等件数)	30.3	19.7	16.0	-14.3	-3.7	32.1	23.5	28.2	-3.9	4.6	26.4	23.9	20.9	-5.5	-3.0	4.4	7.1	6.3	1.9	-0.8					
居宅(認定調査)	3.6	6.1	2.3	-1.3	-3.8	4.6	6.3	4.9	0.3	-1.4	1.9	0.0	1.2	-0.8	1.2	5.6	16.3	14.9	9.3	-1.4					

		累計					
		越谷	藤代	おたけ	かなみ	尾久	あじさい
特養	2024	366,591,832	231,027,685	694,811,568	393,611,425		
	2023	355,077,570	226,504,726	676,785,153	377,576,059		
	差額	11,514,262	4,522,959	18,026,415	16,035,366		
地域密着型特養	2024	147,422,339	0	0	0		
	2023	148,678,397	0	0	0		
	差額	-1,256,058	0	0	0		
小規模型特養	2024	0	209,017,093	0	0		
	2023	0	199,310,155	0	0		
	差額	0	9,706,938	0	0		
SS	2024	77,553,880	97,151,008	0	0		
	2023	68,395,604	101,345,472	0	0		
	差額	9,158,276	-4,194,464	0	0		
ユニットSS	2024	49,042,916	0	90,333,258	0		
	2023	47,658,463	0	81,471,576	0		
	差額	1,384,453	0	8,861,682	0		
従来型DS	2024	65,366,003	67,835,132	0	53,202,958		
	2023	58,390,167	64,733,699	0	47,171,272		
	差額	6,975,836	3,101,433	0	6,031,686		
地域密着型DS	2024	18,386,505	0	0	8,591,218		
	2023	15,601,613	0	0	8,525,212		
	差額	2,784,892	0	0	66,006		
通所サービスA	2024	0	0	0	4,515,384		
	2023	0	0	0	4,420,824		
	差額	0	0	0	94,560		
HST	2024	17,314,545	17,133,770	0	0		
	2023	20,194,346	16,495,879	0	0		
	差額	-2,879,801	637,891	0	0		
小多機	2024	0	0	0	0	92,976,791	
	2023	0	0	0	0	79,099,172	
	差額	0	0	0	0	13,877,619	
GH	2024	0	0	0	0	101,672,133	14,131,443
	2023	0	0	0	0	99,996,872	
	差額	0	0	0	0	1,675,261	
居宅	2024	15,699,738	16,521,775	15,853,475	6,180,884		
	2023	19,931,272	16,479,422	15,898,137	6,201,023		
	差額	-4,231,534	42,353	-44,662	-20,139		
包括	2024	26,418,082	30,856,004	0	0		
	2023	26,278,971	38,763,582	0	0		
	差額	139,111	-7,907,578	0	0		
障害総合事業	2024	9,780,482	0	0	0		
	2023	8,677,398	0	0	0		
	差額	1,103,084	0	0	0		
配食	2024		4,205,760	0	0		
	2023		3,722,875	0	0		
	差額		482,885	0	0		
総計	2024	793,576,322	673,748,227	800,998,301	461,586,485	194,648,924	14,131,443
	2023	768,883,801	667,355,810	774,154,866	443,894,390	179,096,044	0
	差額	24,692,521	6,392,417	26,843,435	17,692,095	15,552,880	14,131,443

社会福祉事業 事業活動内訳表

(自) 2024年 4月 1日 (至) 2025年 3月31日

社会福祉法人エンゼル福祉会

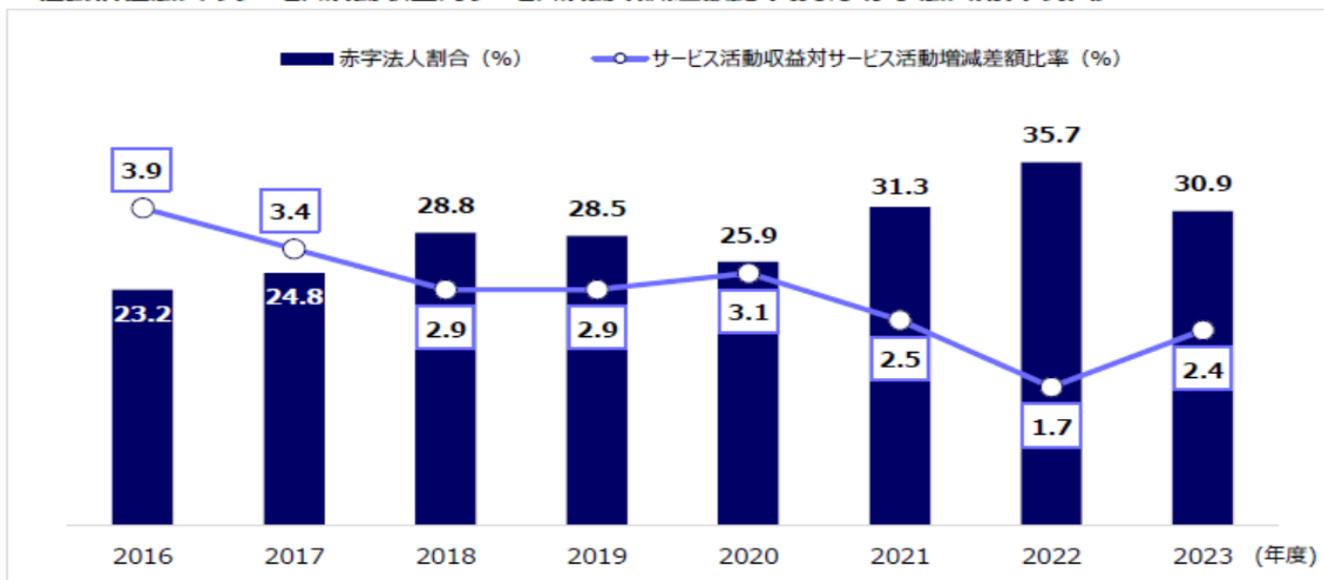
(単位：円)

勘定科目	越谷なごみの郷	藤代なごみの郷	おたけの郷	渋谷区かなみの杜・渋谷	尾久のはらっぱ	グループホーム あじさい	事業区分合計
サービス活動増減の部							
収益							
介護保険事業収益	765,114,136	648,318,353	819,530,900	508,266,620	201,107,640	14,131,443	2,956,469,092
老人福祉事業収益	0	4,203,680	0	0	0	0	4,203,680
障害福祉サービス等事業収益	9,816,898	0	0	0	0	0	9,816,898
地域包括事業収益	23,200,000	23,183,043	0	0	0	0	46,383,043
経常経費寄附金収益	978,296	520,000	0	0	0	0	1,498,296
サービス活動収益計(1)	799,109,330	676,225,076	819,530,900	508,266,620	201,107,640	14,131,443	3,018,371,009
費用							
人件費	503,691,280	373,447,769	504,351,619	365,926,174	144,199,460	9,311,189	1,900,927,491
事業費	132,321,316	115,424,381	129,580,729	99,277,361	22,537,917	1,708,188	500,849,892
事務費	117,896,658	119,871,345	134,510,990	112,217,310	21,022,522	2,737,031	508,255,856
利用者負担軽減額	29,429	0	80,522	5,180	0	0	115,131
減価償却費	56,017,947	47,334,014	62,640,896	7,137,365	26,215,742	49,212	199,395,176
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 19,610,711	△ 11,425,836	△ 46,487,885	0	△ 10,163,724	0	△ 87,688,156
サービス活動費用計(2)	790,345,919	644,651,673	784,676,871	584,563,390	203,811,917	13,805,620	3,021,855,390
サービス活動増減差額(3)=(1)-	8,763,411	31,573,403	34,854,029	△ 76,296,770	△ 2,704,277	325,823	△ 3,484,381
サービス活動外増減の部							
収益							
借入金利息補助金収益	0	0	2,569,906	0	830,808	0	3,400,714
受取利息配当金収益	10,507	3,763	44,963	12,232	4,524	711	76,700
その他のサービス活動外収益	8,178,877	3,856,365	22,947,672	4,953,899	656,350	0	40,593,163
サービス活動外収益計(4)	8,189,384	3,860,128	25,562,541	4,966,131	1,491,682	711	44,070,577
費用							
支払利息	529,098	334,653	2,473,726	0	1,389,272	0	4,726,749
その他のサービス活動外費用	1,847,802	2,073,853	922,251	1,647,206	0	0	6,491,112
サービス活動外費用計(5)	2,376,900	2,408,506	3,395,977	1,647,206	1,389,272	0	11,217,861
サービス活動外増減差額(6)=(4)	5,812,484	1,451,622	22,166,564	3,318,925	102,410	711	32,852,716
経常増減差額(7)=(3)+(6)	14,575,895	33,025,025	57,020,593	△ 72,977,845	△ 2,601,867	326,534	29,368,335

(図表 6) 2023 年度 黒字・赤字別 特養の経営状況

指標	従来型			ユニット型		
	黒字 (n=1,094)	赤字 (n=794)	差(赤字 -黒字)	黒字 (n=2,458)	赤字 (n=1,110)	差(赤字 -黒字)
定員数 (特養入所) (人)	72.9	64.8	△ 8.1	62.8	50.9	△ 11.9
定員数 (短期入所) (人)	13.3	12.6	△ 0.7	14.1	12.6	△ 1.5
利用率 (特養入所) (%)	93.8	91.9	△ 1.9	94.1	90.0	△ 4.1
利用率 (短期入所) (%)	82.7	73.4	△ 9.2	78.7	67.2	△ 11.5
要介護度 (特養入所) -	3.99	3.97	△ 0.01	3.90	3.90	△ 0.00
利用者単価 (円)	12,811	12,613	△ 198	14,980	14,801	△ 178
利用者 10 人当たり従事者数 (人)	6.35	6.96	0.61	7.50	8.56	1.07
人件費率 (%)	61.8	70.0	8.2	60.4	69.2	8.9
経費率 (%)	27.9	30.6	2.7	24.8	27.7	2.9
うち水道光熱費率 (%)	5.1	5.5	0.4	4.5	5.1	0.6
減価償却費率 (%)	3.9	5.1	1.2	6.2	8.5	2.3
サービス活動増減差額比率 (%)	6.2	△ 5.9	△ 12.1	8.5	△ 5.6	△ 14.1
従事者 1 人当たりサービス活動収益 (千円)	7,379	6,633	△ 746	7,311	6,325	△ 985
従事者 1 人当たり人件費 (千円)	4,561	4,646	85	4,413	4,379	△ 34

▼ 社会福祉法人のサービス活動収益対サービス活動増減差額比率および赤字法人割合の推移



(図表3) 2022・2023年度 社会福祉法人の経営状況(主たる事業別・同一法人)

区分		介護主体法人 n=2,886			保育主体法人 n=2,897			障害主体法人 n=1,223		
		2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022
従事者数	人	166.5	165.7	△ 0.8	66.7	67.3	0.7	107.5	106.8	△ 0.7
人件費率	%	66.2	65.8	△ 0.4	72.5	72.2	△ 0.3	66.1	65.8	△ 0.3
経費率	%	27.1	26.6	△ 0.5	20.0	19.8	△ 0.2	21.8	21.6	△ 0.2
減価償却費率	%	5.6	5.5	△ 0.1	3.3	3.2	△ 0.1	4.1	4.1	△ 0.0
サービス活動増減 差額比率	%	0.7	1.7	1.0	4.0	4.7	0.7	1.7	2.1	0.4
経常増減差額比率	%	0.7	1.8	1.1	4.4	5.0	0.6	2.3	2.9	0.7
従事者1人当たり サービス活動収益	千円	6,304	6,483	179	5,681	5,911	230	6,413	6,610	197
従事者1人当たり 人件費	千円	4,175	4,269	93	4,121	4,267	146	4,236	4,349	113
赤字法人割合	%	46.6	40.0	△ 6.7	24.8	21.1	△ 3.7	35.4	31.7	△ 3.7

(図表4) 黒字・赤字推移別 介護主体法人の経営状況(同一法人)

区分		黒字転換 n=438			赤字転落 n=245			黒字維持 n=1,295			赤字継続 n=908		
		2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022	2022	2023	差 2023 -2022
従事者数	人	163.8	161.5	△ 2.4	139.6	139.4	△ 0.2	193.0	192.2	△ 0.8	137.2	136.9	△ 0.3
サービス活動収益	百万円	1,018	1,065	46	865	858	△ 8	1,255	1,286	31	822	835	13
サービス活動費用	百万円	1,044	1,041	△ 3	848	879	31	1,204	1,225	21	863	868	6
サービス活動増減 差額	百万円	△ 26	23	49	17	△ 21	△ 38	51	60	10	△ 41	△ 33	7
人件費率	%	67.9	65.2	△ 2.7	65.6	68.4	2.8	64.2	64.0	△ 0.1	69.9	69.5	△ 0.4
経費率	%	28.5	26.7	△ 1.7	26.9	28.4	1.5	26.2	25.8	△ 0.4	28.4	27.9	△ 0.5
減価償却費率	%	5.9	5.6	△ 0.3	5.3	5.5	0.2	5.3	5.1	△ 0.1	6.2	6.2	△ 0.0
サービス活動増減 差額比率	%	△ 2.6	2.2	4.7	2.0	△ 2.5	△ 4.4	4.0	4.7	0.6	△ 4.9	△ 4.0	1.0
経常増減差額比率	%	△ 2.7	2.4	5.1	2.1	△ 2.5	△ 4.6	4.1	4.9	0.8	△ 4.9	△ 4.0	0.9
従事者1人当たり サービス活動収益	千円	6,216	6,593	377	6,196	6,150	△ 45	6,500	6,689	189	5,991	6,099	108
従事者1人当たり 人件費	千円	4,221	4,296	76	4,067	4,208	141	4,171	4,284	113	4,189	4,239	51

2024年度	年度当初人数	入職人数	退職総人数	うち年度当初 いた人	退職率	1ヶ月未満	3ヶ月未満	3ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	3ヶ月以上 退職人数
越谷	119名	22名	15名	7名	12.61%	3	0	4	1	1	5	1	12名
藤代	103名	17名	21名	14名	20.39%	3	1	6	6	2	2	1	17名
おたけ	108名	29名	18名	11名	16.67%	2	1	5	4	1	4	1	15名
かななみ	57名	26名	17名	11名	29.82%	2	1	1	9	1	2	1	14名
尾久	29名	13名	10名	3名	34.48%	1	1	3	2	2	0	1	8名
あじさい		12名	0名	0名		0	0	0	0	0	0	0	0名
総計	421名	124名	81名	51名	19.24%	11	4	19	22	7	13	5	66名

越谷介護職	77名	12名	9名	4名	11.69%	2	0	3	1	1	2	0	7名
藤代介護職	66名	12名	14名	11名	21.21%	2	0	4	6	1	1	0	12名
おたけ介護職	88名	24名	15名	9名	17.05%	1	1	4	3	1	4	1	13名
かななみ介護職	44名	20名	15名	13名	34.09%	1	1	0	9	1	2	1	13名
尾久介護職	26名	13名	10名	6名	38.46%	1	1	3	2	2	0	1	8名
あじさい介護職		10名	0名	0名		0	0	0	0	0	0	0	0名
総計	301名	91名	63名	43名	20.93%	7	3	14	21	6	9	3	53名

2025年3月	入職人数	退職人数	月末人員	内訳	平均年齢	平均勤続年数	介護職	介護職内訳	介護職平均年齢	介護職平均勤続年数	介護福祉士割合	10年以上介護福祉士	技能実習生(特定)
越谷	1名	2名	124名	男35 女89	48.8歳	9年7ヶ月	76名	男18 女58	46.0歳	10年	63.16%	35名	6名(5名)
藤代	1名	2名	96名	男32 女64	49.1歳	9年4ヶ月	58名	男13 女45	44.9歳	9年8ヶ月	53.45%	23名	4名(5名)
おたけ	2名	1名	115名	男56 女59	44.4歳	5年2ヶ月	90名	男44 女46	43.4歳	5年1ヶ月	44.44%	30名	8名(1名)
かななみ	2名	2名	67名	男24 女43	47.9歳	2年7ヶ月	46名	男18 女28	45.3歳	1年11ヶ月	47.83%	20名	1名(3名)
尾久	1名	1名	32名	男10 女22	47.4歳	2年9ヶ月	26名	男5 女23	45.0歳	2年	57.69%	11名	
あじさい	0名	0名	12名	男5 女7	41.4歳		10名	男4 女6	41.9歳		40.00%	2名	
総計	7名	8名	452名	男164 女287	47.4歳	6年7ヶ月	306名	男102 女203	44.7歳	6年5ヶ月	52.13%	121名	19名(14名)

越谷	年度当初人数	入職人数	退職総人数	うち年度当初 いた人	退職率	1ヶ月未満	3ヶ月未満	3ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	3ヶ月以上 退職人数
2022	128名	14名	17名	14名	13.28%	1	1	3	4	3	4	1	15名
2023	122名	17名	19名	15名	15.57%	5	0	4	1	3	3	3	14名
2024	118名	22名	16名	8名	13.56%	3	0	4	1	1	5	1	13名
越谷介護職2024	76名	12名	9名	4名	11.84%	2	0	3	1	1	2	0	7名

2025当初 124名
2025介護職当初 79名
介護2 看護1 その他2

藤代	年度当初人数	入職人数	退職総人数	うち年度当初 いた人	退職率	1ヶ月未満	3ヶ月未満	3ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	3ヶ月以上 退職人数
2022	105名	21名	18名	15名	17.14%	1	1	5	4	0	2	5	16名
2023	108名	17名	21名	14名	19.44%	1	0	3	6	4	3	4	20名
2024	103名	17名	24名	16名	23.30%	3	1	7	7	2	3	1	20名
藤代介護職2024	66名	12名	17名	14名	25.76%	2	0	5	7	1	2	0	15名

2025当初 96名
2025介護職当初 61名
介護5 看護1 その他1
介護7

おたけ	年度当初人数	入職人数	退職総人数	うち年度当初 いた人	退職率	1ヶ月未満	3ヶ月未満	3ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	3ヶ月以上 退職人数
2022	112名	20名	26名	19名	23.21%	1	1	9	8	3	3	1	24名
2023	106名	29名	22名	19名	20.75%	1	0	3	8	4	5	1	21名
2024	104名	29名	18名	11名	16.67%	2	1	5	4	1	4	1	15名
おたけ介護職2023	86名	24名	15名	9名	17.44%	1	1	4	3	1	4	1	13名

2025当初 115名
2025介護職当初 94名
介護4 看護1

かなみ	年度当初人数	入職人数	退職総人数	うち年度当初 いた人	退職率	1ヶ月未満	3ヶ月未満	3ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	3ヶ月以上 退職人数
2022	60名	49名	38名	27名	63.33%	5	2	8	20	2	1	0	31名
2023	69名	28名	41名	25名	59.42%	8	4	9	18	0	1	1	29名
2024	56名	26名	15名	9名	26.32%	1	1	1	9	1	1	1	13名
かなみ介護職2023	41名	20名	13名	12名	29.55%	0	1	0	9	1	1	1	12名

2025当初 67名
2025介護職当初 48名
介護9

尾久	年度当初人数	入職人数	退職総人数	うち年度当初 いた人	退職率	1ヶ月未満	3ヶ月未満	3ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	3ヶ月以上 退職人数
2022	24名	9名	7名	4名	29.17%	0	1	4	2	0	0	0	6名
2023	27名	12名	7名	2名	25.93%	0	3	1	3	0	0	0	4名
2024	30名	13名	13名	5名	43.33%	2	2	3	3	2	0	1	9名
尾久介護職2023	24名	13名	13名	7名	50.00%	2	2	3	3	2	0	1	9名

2025当初 30名
2025介護職当初 24名
介護3 介護3

あじさい	年度当初人数	入職人数	退職総人数	うち年度当初 いた人	退職率	1ヶ月未満	3ヶ月未満	3ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	3ヶ月以上 退職人数
2024		12名	0名	名		0	0	0	0	0	0	0	名
		10名	0名	名		0	0	0	0	0	0	0	名

2025当初 12名
2025介護職当初 10名